

知っていますか？マンションのサッシもリフォームできること。窓をリフレッシュすると気分も快適性もアップします。

リフォームの計画をたてる時、マンションでは窓の変更は難しいからとそのままにしておく方も多いと思います。けれども最近では、様々な商品や施工技術が開発されサッシのリフォームも簡単にできるようになりました。今回は、経年劣化をリフレッシュし機能性をアップするサッシリフォームのバリエーションをご紹介します。

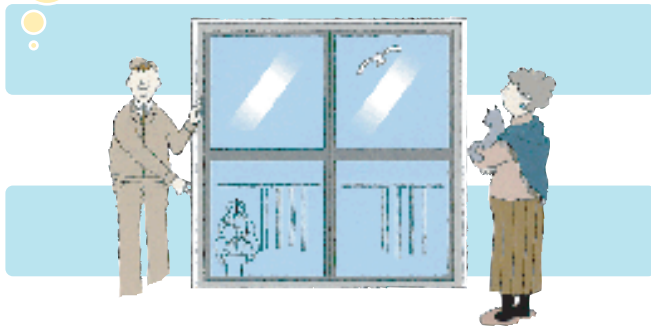
今 お住まいのマンション、サッシへのこんなご不満ありませんか？

- ① カビの原因となる**結露**をなんとかしたい.....
- ② 開閉する時、**動き**が悪くなった.....
- ③ **防音**効果を高めたい.....
- ④ **防犯**性をUPしたい.....
- ⑤ 冷暖房の**断熱**効率を高めたい.....etc.

そこで

住まいの快適性を高める窓のリフォーム例をご紹介します。

カバー工法



一般的な窓のリフォームです。従来のサッシ枠の内側に新しい四方枠を取り付ける工法のため、窓が一回り小さくなりますが、あらゆる窓に施工ができます。どんな色のサッシ枠にも対応でき、網戸も枠に合わせて設置できます。工事時間は約半日程度です。

チェンジアップ工法



サッシ枠のサイズをほとんど変えずにリフォームできるのでカバー工法のように窓も小さくならず足元の枠が一段高くなることもありません。ただし、防音サッシに対応しておらず、枠の色もシルバーのみとなります。新しい枠に合わせて網戸も取付けられ、工事も約1時間で完了します。

インナーウィンド



今ある窓をそのままに、室内側に機能性の高い新しい窓を取り付ける方式が、インナーウィンドです。暮らしのスタイルに合わせて防音や断熱、防犯など様々な機能を付加することができます。枠の色も白や木目調から選べるので、今までのインテリアにも違和感なく合わせられます。

防犯には ガラス用 フィルム



貼ってない場合

貼った場合

窓ガラスを破って侵入する空き巣にとって、最大のネックはガラスの割れる音とそれにかかる時間。ガラス用フィルムを窓の内側に貼り付けると、1分以上破壊音を出し続けないと貫通させることができないので、侵入をあきらめさせる効果があります。また、防犯だけでなく断熱効果や紫外線防止などの機能性を持たせたフィルムもあります。

※資料提供 AGC

※ただし、マンションでは、管理規約上、色の付いたフィルムは使用できないことがあります。

あなたのお住まいや生活スタイルに合った窓の変更を朝日管理のコーディネーターがご提案いたします。お気軽にご相談ください。